



放課後楽校 よしだ通信



放課後楽校inよしだ

事務局発行

令和5年7月16日

No.5



『カプラで遊ぼう』



各地で『ニッコウキスゲ』の花便りが聞かれる頃になりました。本日の放課後楽校は『KAPLA（カプラ）で遊ぼう』。カプラという遊具は1枚の板（15×3×1cm）が280枚集まったものです。さて、どんな作品ができるでしょうか。



担当はスタッフの信夫さんと大河原さん、子供たちはいろいろ工夫をして遊んでいます。



塔や家などたくさんの作品完成（1班）



280枚全部を使って作品完成（2班）



力を合わせて仕上げました（3班）



スッキリとした塔の完成（4班）



幅の広い塔を作り上げました（5班）



高い高い塔の完成（6班）



おもしろ作品集



動物の『カメ』の仕上がりを体で表現



高速道路の完成



いろいろな高さの作品ができ、どんどん高くなっていきます。中学生もお手伝いを。中学2年生が「職場体験」の一貫として放課後楽校に参加協力してくれました。